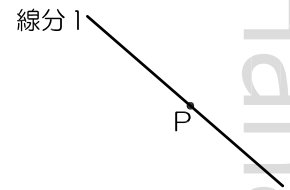


例題

線分 I 上の点 P に接する直径 25 単位の円を点の右側に作図してください。

**解答例****コマンドを使って作図****<線分 I に垂線を描く>**

コマンド： [作成] ⇒ [構築線]

オプションの角度 (A) を使用します。

キーボードから「A」と入力し [Enter] キーを押します。

▽

構築線の角度を入力 (0) または [参照 (R)] :

オプションの参照 (R) を使用します。

キーボードから「R」と入力し [Enter] キーを押します。

▽

線分オブジェクトを選択： 線分 I にピックアップを合わせクリックします。

構築線の角度を入力 <0>： キーボードから「90」と入力して [Enter] キーを押します。

通過点を指定： カーソルを点 P まで移動しクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押します。

点 P における垂線を描くことができました。垂線 (構築線) の不要部分をトリムします。

線分 m とします。 ①

▽

<円の中心点位置をきめる>

コマンド： [作成] ⇒ [円]

円の中心点を指定： カーソルを点 P に合わせクリックします。

円の半径を指定： キーボードから「12.5」と入力して [Enter] キーを押します。

線分 m との交点 Q が、直径「25」単位の円の中心となります。 円 P とします。 ②

▽

<直径 25 単位の円を描く>

コマンド： [作成] ⇒ [円]

円の中心点を指定： カーソルを点 Q に合わせクリックします。

円の半径を指定： オプションの、直径 (D) を使用します。

キーボードから「D」と入力して [Enter] キーを押します。

円の半径を指定： キーボードから「25」と入力して [Enter] キーを押します。

点 P に接する、直径「25」単位の円を描くことができました。

③

終了

【作図】

